

ごあいさつ



横瀬町長 富田能成

今日は、ヨコゼ音楽祭にご来場いただき誠にありがとうございます。

昭和56年8月に始まったヨコゼ音楽祭は、今年で33回目の開催となりました。始まった当初から、音楽を愛するボランティアの皆さんが中心となり、企画・演出・運営を担っていただくスタイルを貫いています。作り手の熱い想いが詰まったこの音楽祭は、今や、わが横瀬町の文化を象徴する催しとなりました。

この音楽祭で発揮されているとおり、私たち横瀬町の強みは、住民の参加意識が高く、しっかりとしたコミュニティがあることです。横瀬町では、今、官民連携プラットフォーム（通称よこらぼ）を立ち上げ、民間活力を積極的に導入してまちづくりに活かしていますが、この先駆的な取り組みができるのも、住民の皆さんの熱い想いや、町全体の一体感があってこそだと考えています。音楽祭の歴史とその活動力は、新しいまちづくりにも受け継がれているのです。音楽は、心の奥底に溶け込んで喜びと励ましを与えてくれます。出演者と観客がひとつとなり、会場全体で充足感を共有できるような素晴らしい音楽祭となることを願っております。結びに、音楽祭開催にあたり、様々なかたちでご尽力いただきました関係各位とご来場の皆様にお礼を申しあげ私の挨拶とさせていただきます。



よこらぼ

実行委員長 中野高道

今日はヨコゼ音楽祭にご来場いただきありがとうございます。スタッフ一同、心より御礼申し上げます。

この音楽祭も、おかげさまで今年33回目を迎えることができました。開催にあたりご協力いただきました皆さまへ厚く御礼申し上げます。

今回も、皆さまへたくさんの感動をお届けできるよう、実行委員会では日頃より様々な提案・意見交換を重ねて参りました。今後も皆さまからの変わらぬご愛顧・ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

なお、明日は弦楽アンサンブル「石田組」をお迎えて名曲コンサートを開催いたしますので、ぜひ皆様お誘い合わせの上ご来場ください。

今日は心行くまでコンサートをお楽しみください。

明日の
お知らせ
8/12 名曲コンサート
Guest 石田組 開場/15:30 開演/16:00

第33回 ヨコゼ音楽祭

The 33rd Yokoze Music Festival

ふれあい コンサート

guest

ソプラノ:新井千晴

ピアノ:鈴木啓三

2018
8.11

横瀬町町民会館ホール
開場/17:00
開演/17:30

出演

- ◆横瀬小学校かしの木合唱団
- ◆横瀬中学校吹奏楽部
- ◆横瀬コーラスサークル



ふれあい コンサート

program

※ 曲目は変更される場合があります。予めご了承ください。

I 部

横瀬中学校吹奏楽部
横瀬コーラスサークル
横瀬小学校かしの木合唱団



横瀬中学校吹奏楽部

スコットランド行進曲
(作曲 C・ドビュッシー)

シンコペイテット・クロック
(作曲 ルイ・アンダーソン)

ディズニー クラシックスレビュー

横瀬コーラスサークル

指揮 横田 恭子 ピアノ 森 佳子

紅葉
(作詞 高野辰之 作曲 岡野貞一 編曲 飯沼信義)

石仏
(作詞 中村千栄子 作曲 岩河三郎)

ひまわりの約束
(作詞・作曲 泰 基博)

横瀬小学校かしの木合唱団

出発
(作詞 工藤直子 作曲 松下耕)

くしゃみザウルス
(作詞 小野寺悦子 作曲 横山潤子)

トゥモロー
(作詞 マーティン・チャーニン 訳詞 片桐和子 作曲 チャールズ・ストラウス)

横瀬小学校・横瀬中学校合同演奏

365日の紙飛行機
(作詞:秋元康 作曲:角野寿和・習葉結季 編曲:清水哲平)



休憩

II 部

ソプラノ:新井千晴
ピアノ:鈴木啓三

◆成田為三◆

浜辺の歌

◆V. Bellini ベリニー◆

Ma rendi pur contento 喜ばせてあげて
Vaga luna che inargenti 優雅な月よ

◆F. Chopin ショパン◆

ノクターン 第2番 Op.9-2

バラード 第4番 Op.52
(ピアノ・ソロ)

◆武満徹◆

小さな空

◆越谷達之助◆

初恋

◆P. Mascagni マスカーニ◆

オペラ《カヴァレリア・ルスティカーナ》より間奏曲
(ピアノ・ソロ)

◆C. Gounod グノー◆

オペラ《ロミオとジュリエット》より

Je veux vivre 私は生きたいの(ジュリエットのワルツ)

profile

新井千晴 Chiharu Arai ソプラノ

小鹿野町出身。武蔵野音楽大学声楽科を卒業、同大学院音楽研究科声楽専攻を修了。その後オーストリアのウィーンで研鑽を積む。同地においてモーツァルトのオペラ《コシファン・トゥッテ》デスビーナ役、《魔笛》パミーナ役を演じ好評を博した。また、楽友協会では日本のオーケストラと共演。最近では近現代の音楽にも取り組み、評価されている。また昨年は、《フィガロの結婚》スザンナ役も演じた。



鈴木啓三 Keizo Suzuki ピアノ

秩父市出身。6歳よりピアノを始める。2005年武蔵野音楽大学卒業。ドイツ歌曲の世界に魅せられ歌曲伴奏法を子安ゆかり氏のもとで学び、各地で共演ピアニストとして活動する。2007年よりソロリサイタル活動を開始。13年より、クラシック音楽の魅力を様々な角度から伝える全10回のコンサートシリーズを行うなど、ソロや室内楽奏者として精力的に活動を展開している。

